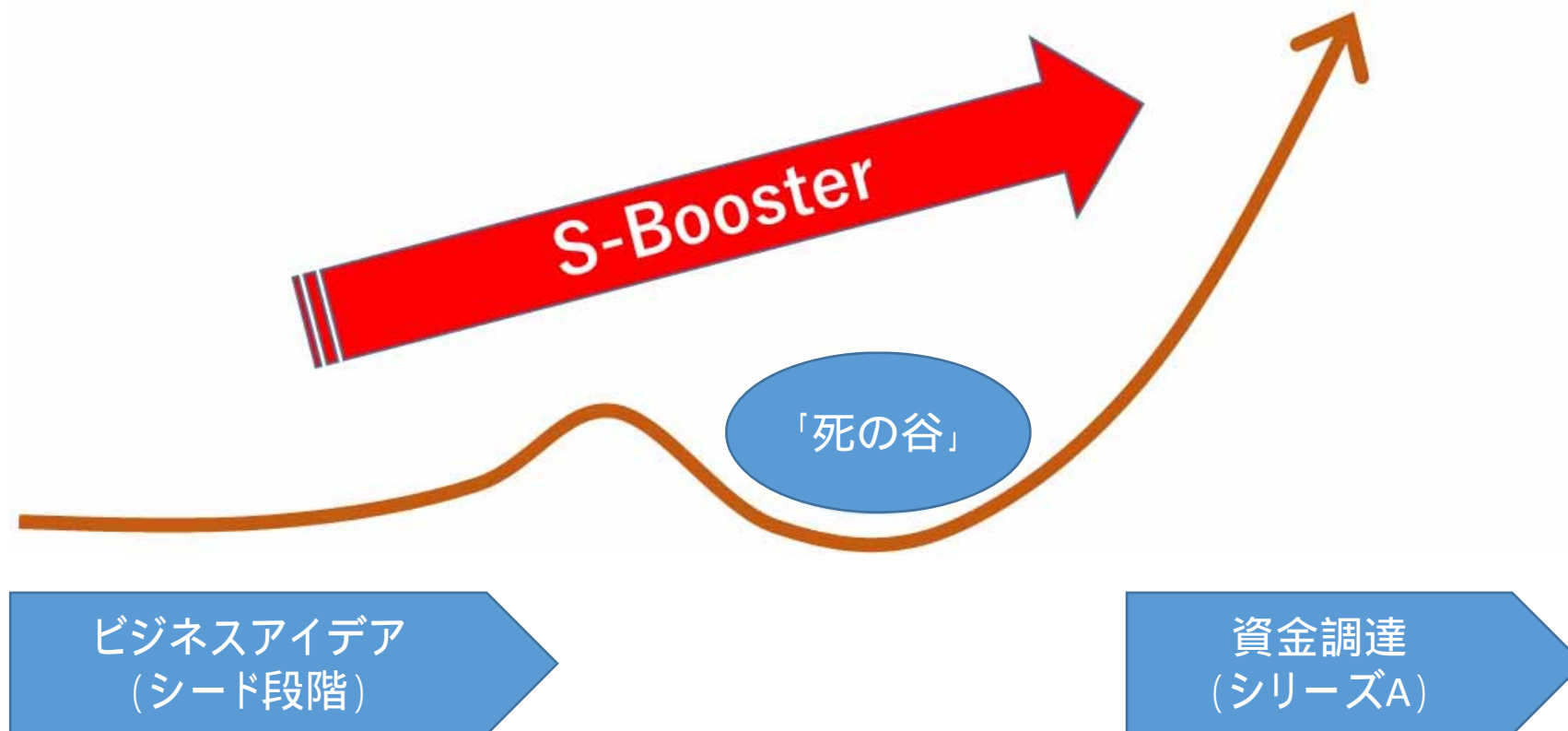


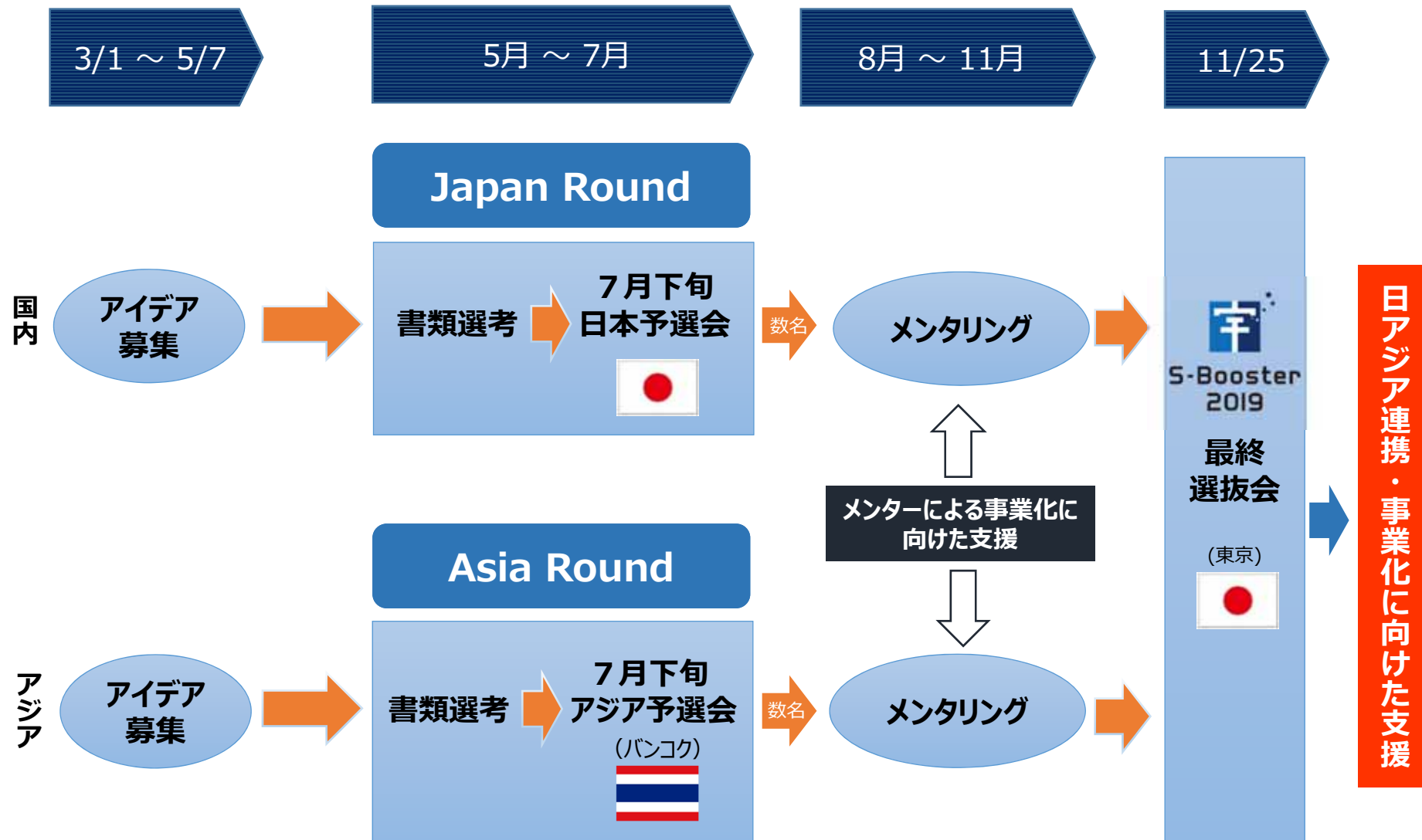
# 宇宙ビジネスアイデアコンテスト ( S-Booster )

# 宇宙を利用したビジネスアイデアコンテスト（ S-Booster ）

- 「S-Booster」とは、宇宙を利用した新たなビジネスアイデアコンテスト。
- 日本 & アジアから、シード・アーリー段階のビジネスアイデアを募集し、選抜アイデアは、メンタリングを通じて、ブラッシュアップ。初期資金調達（シリーズA）につなげていくことが狙い。
- 最優秀賞者には、初期活動資金（F/S資金、特許出願料など）として、1,000万円授与。



# S-Booster 2019のスケジュール



# 参考：S-Booster 2018の最優秀賞ビジネスアイデア



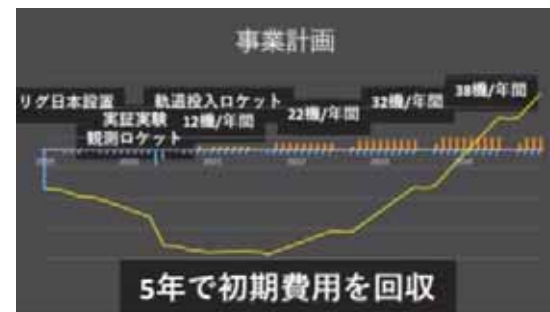
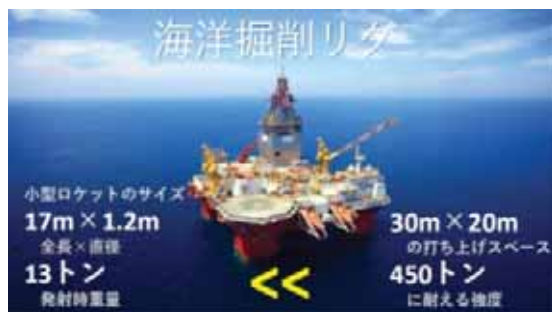
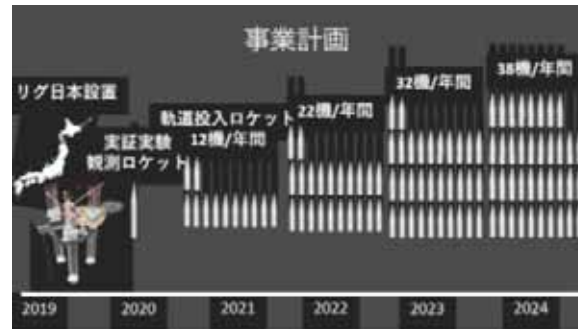
最優秀賞受賞



大林組賞受賞

提案名：ロケット海上打上げ チーム名：森琢磨・山田龍太郎

- 小型衛星の打上げ需要は今後急増。しかし、打上げ施設が不足。提案者によると、**6.5兆円分の機会損失**。
- 稼働していない中古の海洋掘削リグを安値で買い取り、海上打上げ施設に改造し、今後の小型打上げ需要の取り込みを図る。購入から打上げ施設完成まで、約6.3億円で可能との試算。
- **2019年に実証事業を行い、5年で初期投資を回収**する計画。また、観光や広告事業としても横展開。
- 提案者は、掘削リグの乗船勤務者。



## 参考：S-Booster 2018の最優秀賞ビジネスアイデア

### 日本初の海上打上げを実証

- 森氏は、最終選抜会直後に**新会社「ASTROCEAN」**を設立。
- 3月2日（土）、千葉工大と連携し、**千葉県御宿町の沖合500mの地点**から、小型観測ロケット（全長約1.7m）を2発打上げ。
- 本実証事業は、**最優秀賞金の一部により実施**。



射点（網代湾沖500m）




小型ロケット（千葉工大が開発）



海上打上げ射場  
(ASTROCEAN・千葉工大の共同  
研究により開発した洋上フロート)

# 参考：S-Booster 2018の審査員特別賞ビジネスアイデア

 審査員特別賞受賞

 ANAホールディングス賞受賞

 JAL賞受賞

提案名：宇宙から見つけるポテンシャル名産地

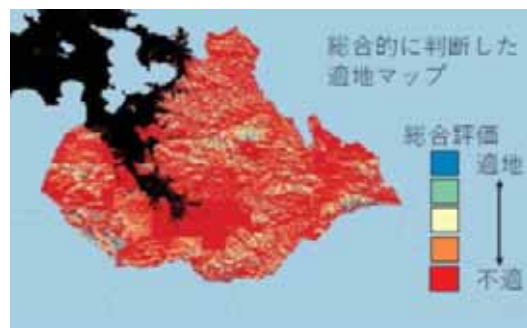
チーム名：天地人

- マンゴーやキウイ等のフルーツを国産化することで、地方の特産品として高価格で販売する可能性が期待されるが、実際には、栽培適地が見つからず、安定した供給、量産化が出来ていない。
- 降雨・日照、土地の勾配等の衛星データ（天）を用いて、作物の栽培適地（地）を選定し、さらに農業に関する栽培サポート（人）を行う、一貫サービス。
- 売上げからのロイヤリティを得つつ、ベビーリーフの栽培事業からも収益を得る。



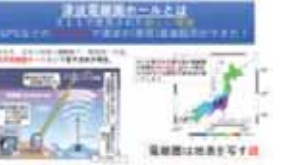




目標: 国産のキウイフルーツで  
過年で安定した供給を目指す

課題: 栽培適地が見つからず  
生産が思うように伸びない

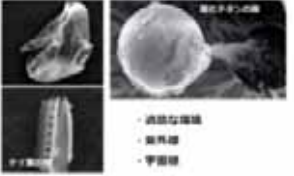


# 参考：その他ファイナリストのビジネスアイデア

<p><b>ヒコーキをアンテナ化！海の上でも衛星データ受信サービス</b></p>  <p>既存のアンテナは地球の30%しかカバーできていない。飛行機にアンテナを設置することで、カバー率を向上させ、人工衛星との通信頻度・時間を向上。</p>	<p><b>美肌衛星予報</b></p>  <p>人工衛星データから、近赤外光強度マップを作成し、ウェアラブル端末やPOLAのデータベースを組み合わせ、一人一人にあった美肌コンサル等を提供。</p>	<p><b>静止測位衛星による津波早期警戒サービス</b></p>  <p>津波の高さと連動すると言われている電離圏ホールの大きさを、静止測位衛星を用いて、観測し、津波発生直後に、避難場所などの情報を個人に瞬時に提供。</p>	<p><b>宇宙でのQOL向上のための、肌と微生物の共生</b></p>  <p>既存のアンテナは地球の30%しかカバーできていない。飛行機にアンテナを設置することで、カバー率を向上させ、人工衛星との通信頻度・時間を向上。</p>	<p><b>旅客機のレーダー衛星化によるビッグデータ事業</b></p>  <p>人工衛星は、同じ場所を観測するのに数時間～数日かかるが、飛行機に観測カメラを搭載することで、災害時などの場合には、観測したい場所を即時に観測することが可能に。</p>
---	--	---	--	---

**ホー・ラ・オリビール・スーパースター賞**

**成層圏における微生物採取請負人**



バルーンを用いて、成層圏という過酷な環境に存在する微生物を採取し、ゲノムをライブラリ化。製薬会社等にライセンス供与。

**スカパーJSAT賞**

**地上から月面基地開発可能なテレプレゼンスロボットの実現**



遅延の少ない通信ネットワークを構築し、地上から遠隔で月面基地開発等を行う。

**未来コンセプト賞**

**地球内部のCTスキャン**




宇宙から地球に降り注ぐ宇宙線を用いて、地球内部を“CTスキャン”することで、地下資源分布などの地下構造を明らかにする。

**超小型衛星群とグローバル地上局ネットワークによる地震発生予測**



地震発生直前に変化するとされている電離層の変化を小型衛星を用いて観測し、国や保険会社等に対して、地震予測情報提供サービスを行う。

**Aurora for ALL**



太陽風が地球に到達する27日前に太陽風の強度を観測し、オーロラ発生予想システムを確立。オーロラが見える可能性が高いツアーとして売り出す。

**ビジネス・プラン部門** : 3年以内に事業化

**未来コンセプト部門** : 10年以内に事業化